

経営体育成支援事業目標達成状況報告書(3年度目)

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
北海道	余市町	余市地区	平成25年度	平成27年度	余市町

I 地区の成果目標

(単位:経営体、%)

項目	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)			3年度目 達成状況 (%)
	1年度目	2年度目	目標年度 (3年度目)	
必須 目標	① 経営面積の拡大			
	② 農業の6次産業化	1	1	1
		1	1	1
	③ 農産物の高付加価値化			
選択 目標	④ 経営コストの縮減			
	⑤ 耕作放棄地の解消			
	⑥ 農業経営の複合化			
	⑦ 農業経営の法人化			
	⑧ 雇用			

II 経営体の成果目標

No	対象経営体名	項目	現状	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)			3年度目 達成状況 (%)
				1年度目	2年度目	目標年度 (3年度目)	
1		農業の6次産業化	契約面積 なし	契約面積1ha	契約面積1.5ha	契約面積2ha	100
				契約面積2ha	契約面積2ha	契約面積2ha	
		参考 (任意)	販売価格(円/10a)				
			生産コスト(円/10a)				
		経営コスト(円/10a)					

III 達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)

計画当初は、3か年の計画で段階的に契約面積を拡大する予定であったが、地理的表示の問題もあり、ワイナリー業界も栽培農家と醸造用ブドウの契約栽培拡大を図っていることから、契約ワインメーカーも計画の前倒しを行い、対象経営体との契約栽培面積も初年度から3年度目標の2haと面積が拡大されており目標年度までの契約面積を既に達成している。事後評価の検証としてワインメーカーとの契約書を確認しており、成果目標である農業の6次産業化は達成しているものと判断する。今後も農協・普及センター等、関係機関と連携を密にしフォローアップに努める。

〔記入要領〕

1 「現状」「目標」欄は、経営体育成支援計画書(以下「支援計画」という。)及び経営体調書の成果目標の「現状」「目標年度」欄の内容を記入する。

I 及びIIの「達成状況」欄の上段は、支援計画及び経営体調書にある計画を記入し、下段は、当該年度の実績を記載し、

「〇年度目の達成状況(%)」欄はその年度の計画に対する達成状況を記入する。

2 IIの対象経営体の成果目標に関する達成状況は、支援計画の添付資料である経営体調書に掲げた経営体の成果目標の項目について、対象経営体毎に記入する。なお、記入欄は対象経営体数等に応じて適宜挿入すること。

IIの経営体の成果目標達成状況の達成率は、(実績-現状)/(年度計画-現状)×100により求めるものとする。

(小数第2位は切り捨て、小数第1位まで記入する。)

「参考」欄については、

販売価格=主な作物の10a当たり販売価格又は農業粗収益を記入する。

生産コスト=主な作物の10a当たり生産費を記入する。

経営コスト=10a当たり農業経営費を記入する。

3 IIIの「達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)」欄は、成果目標の達成状況を勘案して記入するものとし、達成に立ち遅れがある場合には、

その要因を把握した上で達成に向けた具体的な取り組み内容を記入すること。

また、目標年度において目標を達成していない場合は、別途、別紙様式1-11号により経営体ごとに未達成となった理由を整理し、目標達成に向けた具体的な改善措置及び達成見込時期等を記入するとともに、地域への影響等と構造政策を進めるための今後の取組方向を記入する。